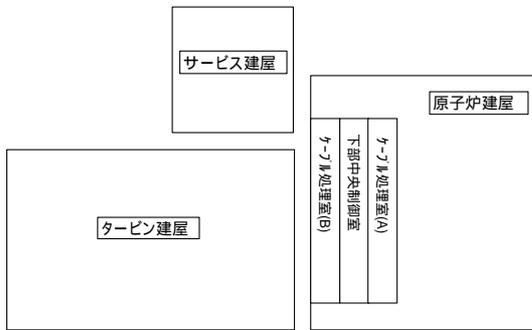


中央制御室への蒸気浸入に係る調査結果について

貫通部 区分	貫通部 種類	箇所 数	点検結果		
			シール 健全箇所	シール健全箇 所（予防保全 実施）	シール 不適切箇所
中央制御室制御盤下貫通部	A 電線管	65	50	-	15
中央制御室床面貫通部	B ケーブル ダクト	31	31	-	-
中央制御室壁面貫通部	C ケーブル ダクト・ 電線管	9	7	-	2
下部中央制御室からケー ブル処理室貫通部 (床面下)	D ケーブル ダクト	26	16	-	10
下部中央制御室およびケー ブル処理室貫通部 (ケーブルトレイ)	E ケーブル トレイ	32	28	2	2
ケーブル処理室からタービ ン建屋貫通部	F ケーブル トレイ	4	4	-	-
合計		167	136	2	29

シール健全箇所：シール施工箇所が健全である箇所  
 シール健全箇所：シール性には問題ないが、硬化、変色、充填量が少ない  
 （予防保全実施）等の所見が見られた箇所  
 シール不適切箇所：シール性に問題のある箇所  
 点検の結果、シール不適切箇所およびシール健全箇所（予防保全実施）につ  
 いては、シール手直しを実施

女川原子力発電所3号機建屋間貫通部概念図



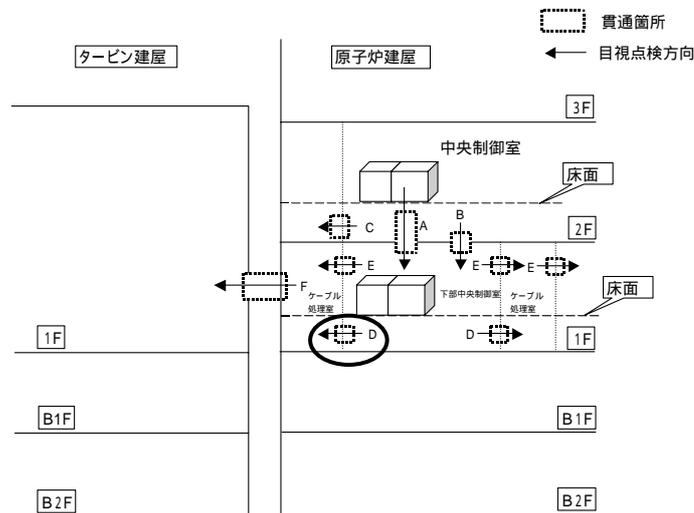
平面図

シール不適切箇所例 左図○箇所

下部中央制御室～ケーブル処理室間(床貫通)



補修実施後



断面図